

第四十五回帝國議會 明治四十四年法律第六十一號中改正法律案

明治三十三年法律第七十五號及明治三十五年法律第二十九號準用ニ關スル法律案

委員會會議錄(筆記)第五回

會議

大正十一年三月二十二日午後二時四十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 三善 清之君

飯島 信明君 久下 豐忠君 佐藤 良平君

野村 嘉六君 三浦得一郎君

今二十二日委員高木正年君辭任ニ付其ノ補闕トシテ中馬興

九君ヲ同日委員中馬興九君辭任ニ付其補闕トシテ野村嘉六

君ヲ議長ニ於テ選定セリ

同月十八日明治三十三年法律第七十五號及明治三十五年法

律第二十九號準用ニ關スル法律案ヲ、今二十二日増加恩給

等ノ増額ニ關スル法律案ノ審査ヲ執レモ本委員ニ付託セラ

レタリ

出席政府委員左ノ如シ

內閣恩給局長 入江 貫一君

大藏書記官 太田嘉太郎君

陸軍次官 尾野 實信君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

八田 宗吉君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

増加恩給等ノ増額ニ關スル法律案

○三善委員長 速記ガ間ニ合ヒマセヌカラ書記ノ要領筆記

ニ止メテ、コレカラ會議ヲ開キマセヌレハ付託ニナリマ

シタ増加恩給等ノ増額ニ關スル法律案ヲ審議ニ附シマス

○野村委員 政府委員ノ御説明ヲ願ヒマス

○入江政府委員 戰爭公務ノ爲ニ傷病ヲ受ケタ者ニ、彼等

ノ生活ヲ保障スル程度ニ、恩給法ヲ改正ヲ爲シタイコトハ、

政府デモ望ム所デス、其處デ今回財政ノ餘裕ヲ得マシタノ

デ、其範圍ニ於テ改ムルコトニ致シマシタ、大體六種ニ分

テ、戰闘ニ依ルモノハ百八十圓ヨリ最低五十圓、公務ニ依ル

モノハ百六十圓ヨリ最低四十圓ノ規定ニナッテ居リマス、之

ハ國庫ト地方ヨリ恩給ヲ受ケル者ニモ適用シマス

○野村委員 大體ノ要領ヲ得レバ、贊成スベキモノナレド、

下士以下ノ受給者ハ、最低如何程デセウカ

○入江政府委員 下士以下ニモ種々階梯ガアリマスガ、最

モ低イノハ海軍デ、海軍ノ五等卒ハ二十圓デアリマス

○野村委員 ソレガ此度ハ如何程ニ増シマスカ

○入江政府委員 六十圓デスカラ約三倍ニナリマス

○三浦委員 此度ノ改正ニ對シ、將來ハ如何ナル御考ヲ有

セラルルカ、更ニ増加スル希望ナリヤ

○入江政府委員 財政ノ都合ツキ次第、増額ノ希望アリ、二

百三四十萬圓増加セバ結構ト思ヒマス、今ハ此程度ニ止メ

タニ過ギマセン

○三浦委員 ソレガ最大デスカ

○入江政府委員 此事ハ實ニ確然ト申サレヌ事デアリマシ

テ、此ニハ多數ノ議論ガ起リテ居リマスガ、私ノ考ヘマスル

標準ハ、財政等ノコトモ顧慮シテ、先ツ生活シ得ル程度ニテ

宜シカラシ、田舎等ニ入りテ餘生ヲ保チ得ル程度ナリ

○三善委員長 八田君ニ發言ヲ許シマス

○八田宗吉君 廢兵ノ救済ハ最モ急務ヲ要スルモノデ、政

府ノ時宜ニ適スル處置ハ結構ト思フガ、此ニ缺陷アルコト

ヲ憂フ、全國十四五名ノ一等公傷、即チ兩眼不明トナリ、二

肢或ハ四肢ヲ失ヘル者ニ對シテ、第十四條第二項ノ規定ア

ルタメ、法ノ適用ニ浴セヌモノトナリハセズヤ

○入江政府委員 此等ハ第一項ニ入ルベキモノナル故ニ、

其レニ加ヘテ恩給ヲ給シマス

○八田宗吉君 此等ヲ含ムナレバ満足ナリ

○三浦委員 先日私ノ議案ハ否決ニナリマシタガ、之ニ代

ルヘキ政府ノ恩給改正案ハ、次ノ議會ニ御出シニナル考デ

スカ

○入江政府委員 次ノ議會ニ出シタイ考デ進行シテ居リマ

ス、唯財政ノ都合アル爲ニ、確實ナリト云フコトヲ得マセヌ

○三浦委員 次ノ議會ニハ是非共御竹折ヲ願フテ提出サレ

ンコトヲ願ヒマス、尙第一公傷ニ對スル増額ハ可成リノ額

デアリマスケレドモ、此等ハ生活費ノ増大セルニ對シテ、増

加ニ依ッテ生活上ノ助ケトナルベキ點ニ付テハ、大ナル效力

無キ如シ、此等ノ傷病ヲ有スル者ハ、看護料ヲ要スルヲ常ト

スル故ニ、此等ニ關シ十分ナル補助トナルベキ費用ヲ給ス

ルコトガ必要デアル、米國ノ例ニ倣フコトハ、財政貧弱ナル

日本デハ不可能カモ知レマセヌガ、出來得ルルケノコトヲ

シテ遣リタイモノデアル尙ホ更ニ第二公傷ニ當ル者モ、其

後病症重態ニ入ル者ニハ、規定ノ適用ニ何等カ變更ヲ加ヘ

ルノ必要アリト存ス

(以下速記)

○三浦委員 一眼ヲ盲シ一肢ヲ失フ者デアルトカ、舊恩給

ガ六十圓、今度増サレルノガ七十圓、合セテ百三十圓ニナリ

マス、第六項症ノ假リニ一眼ヲ失ヒ、一肢ヲ失ヒタルモノニ

準ズル者、是ガ恩給ハ四十圓、新ニ増サレルノガ五十圓、若

シモ彼等ガ負傷ヲセズニ不具ニ陥ラナカタラバ、勞働シ

テモ今日一日二圓五十錢ノ勞働賃ヲ取ル、田舎ニ往ケバ、二

十五圓位ナラ、ドウカ斯ウカ家内ガ内職ヲシタラ食ヘバ、

ラウト云フ御話ガアリマシタガ、併シソレハ非常ナ消極的

ナ費額デアッ、之ヲ優遇ト云フ方ノ意味カラ言ヘバ、彼等

ガ若シ手足ガ完全デアラナラバ、勞働スレバ一日二圓五十

錢ノ多額ノ金ヲ得ルノデアルカラ、少シ他ノ標準ニ増サレ

ルコトガ至當デナカラウカ、斯ウ思フノデアリマス、サウ

シテ此一項、二項、三項、四項、五項、六項ト云フモノハ、是

ドウカ併セテ將來恩給改正デモアル場合ニハ、一ニ準ズル

モノ、之ニ等シキモノヲ第二項ニシ、三項ニ準ズルモノ、之

等シキモノヲ五項ニスル、五項ニ等シキモノヲ六項ニス

ルト云フ曖昧ナモノヲ作ルノハ非常ニムツカシイノデ、醫

師ノ見込ニ依リテハ、之ハ何方ニデモ付クダラウト思ヒマ

スカラ、是ハ一ニ準ズル其次ノ項ニ入レルコトヲ省イテ、寧

ロ三項ニ止メタ方ガ至當デアラウト豫テ考ヘテ居リマスガ

ラ、是ハ私ノ意見トシテ申シテ置キマスガ、ソレニ付キマシ

テハ、願クハ先程御話ニナリマシタ今度檢出サレタノガ百

十二萬圓アル、ソレヲ年割ニシテ今回ハ八十四萬一千八百

二十三圓デアリマス云フコトデ、此四月一日以後ニ増シ

テスルト云フコトデアリマスガ、次ノ年度ニ於テ、根本的改

正ガ完全ニ行レルモノトスルナラバ、此百十二萬圓ト云フ

モノヲ全部年割デナシ、來年度迄之ヲ御支給ニナルト云

フコトニシタラ如何デセウカ、サウスレバソレニ準ジテ又

此金額モ多少殖ヘルコトニナルデアラウト思フノデアリマ

ス、此點ニ付テノ御意見ヲ伺ヒタイ

○入江政府委員 御意見ノ存スル所ハ拜承致シマシテ、尙

ホ改正ノ時ノ參考ニシタイト思ヒマス、最後ノ御質問ニ對

シマシテハ、此百十二萬圓、ソレニ要スルト申シマスノハ、

此勅令デ年額ソレダケ支出サレル事ニナリマスカラ、來年

度モ當然ソレダケノ支出ハ受ケルモノト考ヘルノデアリマ

ス、ソレデ尙ホ増額致シマスニハ、此上ニ増額スル事ニナル

デアラウト思ヒマス、先程ノ御話ハ改正ニナリマシタノハ

大正六年デゴザイマス、ソレカラ其後御承知ノ通り大正九

年ニ再ビ改正サレマシタ、大正六年ノ時カラ大正九年ノ

時マデ廢兵ノ數ガ約一萬五千アリマシタ、ソレカラ今回ハ

一萬五千五百ト見積リマシタ、是ハ御承知ノ通り日獨戰爭

ガアリマシタカラ 多少殖ヘテ居リマス

○三浦委員 先程ノ百十二萬圓ト云フノハ、全部今年度ノ

四月以後ニ支給シテ、ソレヲ一項カラ六項マデ割付ケルト云フコトハ出來ヌノデアリマス、其事ト、ソレカラ先程八田君ノ御質問ノ時分ニ、一項二項症ハ僅ノモノデアリ、全國ニ十數名シカナイト云フコトデアリマシタガ、私ガ調査致シマシタ所ニ依ルト、現在一項症ガ七十七名、二項症ガ七十八名、三項症ガ二百九十六名、四項症ガ二百二十四名、五項症ガ八百九十四名、六項症ガ三千六百七十七名アルノデアリマス、下ニ至ル程多クナリ居ル、此五項六項ト云フモノハ、一番多イノデアリマス、サウシテ下ニ至ル程、之ニ準ズルト云フヤウナ事カラ非常ニ額ガ少イ、四項以上ハ、無賃乗車モ出來ルト云フコトニナリ居ルガ、五項六項ハ、無賃乗車ガ出來ヌノデアリマス、辛ウジテ杖ニ縋テ行商ナドヲヤデ居ル、是等ハ大抵五項六項デアアル、今日見醜イ有様ヲシテ歩クノモ是等ノ者デ、四項以上ノ者ハ連モソレガ出來ナイ、片目トカ一本ノ足トカ云フヤウナノガ五項デアリマス、六項症ハ之ニ準ズル者、四項以上ハ他人ノ介抱ヲ要スル者デアアル、サウデアアルカラ無賃乗車ト云フコトヲ許シテ居ラレマスルガ、併シ斯ウ云フ者ガサウ汽車ニ乗テ年中歩クコトハナカラウト思フ、一箇月ノ中ニ二十日間ダケソレヲ許スト云フヤウナ規定モアルノデアリマスガ、殆ド其恩典ニ浴セタル者ガ無イ、全クト言フテモ宜イ位デアリ、其恩典ニ浴セタルバナラヌ者ハ五項六項ニ多イ、此五項六項ハ目ガ片方トカ、足ガ片方トカ、手ガ片方トカ云フノデアアルカラ、完全ナ人間ノ一人前ノ働キガ出來ルモノデハナイ、是等ハ是非共杖ヲツイテ行商デモシテ歩カナレバナラヌト云フヤウナ憐レナ恥晒シヲシテ歩ク、是等ガ五項六項ニ一番多イト云フコトヲ能ク御考ヲ願フ、置キタイノデアリマス、此五項六項ノ所ハ、今度總額ガ減ッテ居ル、少イカラ、之ハ矢張三項、四項ノ所ニ準ジテ、少クモ最下限デ總額百圓ト云フ事位ニ御増シテ願フコトハ、出來ヌモノデアリマセウカ、ソレニハ此百十二萬圓ト云フモノヲ年割ニセズニ、是ダケノ金ヲ四月以後今年度一杯ニ使フトスルナラバ、彼等ニ百圓ノ支給ガ出來ヌコトハアルマイト思フノデアリマス

○入江政府委員 此増額ハ、御承知ノ通り臨時費ナド、違ヒマシテ、尙モ一増額スレバ、永久ニ増額サレル譯デアリマス、是ガ形ハ變ヘテモ、是ダケノ増額ハ永久ニ支給サレル譯デアリマス、其永久ノ財源トシテ百十二萬圓程ノモノガ見付カッタ爲ニ、支給ガ出來ル譯デアリマス、今年ニ限ッテ百十二萬圓、若クハ八十四萬圓ト云フ譯デハゴザイマセウ、又財政上ノ都合デサウ云フ風ナ、永久ニ互ル支給トシマシテ、百十二萬圓ハ許サレタノデアリマス、今年八月割ト致シマシテ八十四萬圓ヲ支給スル計算ニナツタ譯デアリマス、ソレカラ各項ノ人員ハ、恩給局ニ於テ調ベタノハ、今御

話ノヨリハ少シ餘計ニナツテ居リマス、陸軍ダケニ付キマシテノ第一項ニ當ル者ハ二百八十四人、第二項ニ當ル者ハ四百十四人、第三項ニ當ル者ハ八百八十七人、第四項ニ當ル者ハ三千三十九人、第五項ニ當ル者ハ四千六百九人、第六項ニ當ル者ハ四千七百八十三人、總計陸軍ダケガ一万二千五百三十五人、其他海軍ガ約五千人——間達マシタ、海軍ハ七百八十八人、斯ウ云フ割合ニナツテ居リマス、ソレカラ總額ノ比例デゴザイマスガ、之ハ餘程各種ノ事情カラ考ヘナケレバナラヌノデ、只今承ル所ノモ御尤ナ點モアルト拜承シマシタ、傷病ノ程度ノ多イモノハ額ガ多イノデアアルガ、多イ割合ニシタト云フノハ、今御話ノ一例デ、行動モ出來ナイヤウナ事情モアルカラ、心持ダケデハゴザイマスガ、多少程度ヲ善クシタイト云フ事ニナリマス、此金ガ十分デアリマセヌ爲ニ、思フ程十分ニ、出來マセヌガ、サウ云フ心持ダケハ表ハシテ置イタ積リデゴザイマス

○三浦委員 之ハ無論六項症ヨリモ五項症ガ多ク、四項症ヨリモ三項症ガ多クナルト云フコトハ、當然ノ話デ、其手加減ハ無論必要デアラウト思フノデアリマス、先刻私ガ申シマシタ中ノ五項六項ガ一番多イト、又彼等ハ一方ノ目、一人ノ足、或ハ一眼ヲ以テ自活シテ居ルノデアリマス——他人ニ依ラズシテ自分デ働イテ居ルモノデアアルカラ、全ク他人ヲ要セザレバ生活シ得ザルト比レバ、今少シ不健全デアレバ多額ノ金ヲ得ルコトノ出來ル人間デアリマス、故ニ此五項六項ノ所ニハ比較的御増シテ願ヒタイ、一項症程ニハ無論及バヌガ、五十圓ノ所ヲ百圓ニ、七十圓ノモノヲ百圓位ニシテ數ケバ、非常ニ結構デアルト思フノデアリマス、其中ニ又根本的改正ガ出來マスレバ、更ニ増額スルト云フヤウナ事ニナレバ益、仕合デアルト思フ、今回ハ特ニ各階級ヲ通ジテ同ジヤウニ出來タト云フコトハ、洵ニ之ハ米國式ニ倣ハレタモノデアアルカドウカ知ラヌガ、洵ニ公平ナ調査デアルト敬服シテ居ルノデアリマス、唯五項六項ノ所ヲ今少シ増額ハ出來ヌモノデアリマセウカ、ソレダケヲ御願シテ見タイト思フノデアリマス

○入江政府委員 五項六項、殊ニ下級ノ者ガ是デハ十分生活シテ行ケナイト云フコトハ、當局ニ於テモ認メテ居リマス、出來ルナラバ生活ノ最小限度迄デモ増加シタイト云フ考ヲ以テ居リマスガ、實ハ財政ノ都合ニ依リマシテ、御承知ノ通り五項六項ガ一番人員ニ於テモ、餘計デアリ、僅ニ殖シマシテモ、其總額ト云フモノハ非常ニ澤山ニナル譯デアリマス、百十二萬圓ノ範圍ニ於テハ、今御話ノヤウナ程度ニ上ガルト云フコトハ、計算上出來兼ネル次第デアリマス、上方ノ一項二項ノ方ヲ十圓二十圓割リマシテ、其總額ヲ以テマシテ、下方ニ分配致シマシテモ、一人前極ク僅デ、一圓

増セルカ増セナイカ位デアアルノミナラズ、先程申上ゲマシタ通り、症項ノ重イ程度ノ者ニハ、多少公平ヲ保ツ上カラモ、重クスルト云フ手心ヲ加ヘタ、心持ダケデハアルガ加ハマシタ爲ニ、斯ウ云フ結果ニナツタノデアリマス

○野村委員 此ハ陸海軍ノ當局ニ伺ッテ置キタイト思ヒマス、スルノハ、吾々ノ最モ遺憾ニ感ズル癩兵ノ今日ノ狀態デアルト、斯ウ信ズルノデアリマス、國家ノ爲ニ身命ヲ賭シテ、サウシテ國事ニ盡シタ結果、生命ダケハ助ッテモ、手ヤ足ヲ失ヒ、或ハ失明シタ所ノ者デアッテ、然ラズトスルモ是等ノ癩疾者ニ對シテハ、同情シナケレバナラヌノデアリマス、然ルニ之ガ國家ノ爲ニ戰線ニ立ッテ、手ヤ足ヲ捧ゲテ居ルノデアリマスカラ、如何ニモ同情ニ堪ヘナイノデアリマス、所ガ今日之ガドウ云フ工合ニナツテ居ルカト云ヒマス、世ニ癩兵ト稱シテ、物品ヲ賣ルトカシテ、生活狀態ヲ訴ヘテ、社會ノ同情ヲ求メウ、アルト云フ有様デアアルノデアリマス、斯ノ如キハ吾々ハ陸海軍ノ士氣ニモ關係スルコトニナラウト思フノデアリマス、所謂一將功成テ萬骨枯ル、大將ハ勳章ヲ貰ヒ華族ニ列シテ、色々ナ恩典ニ預ッテ居リマスルニモ拘ラズ、戰線ニ立ッテ手ヲ失ヒ、足ヲ失ヒ、眼ヲ失ッテ所ノ人々ハ、今日ハ癩兵トナツテ、動モスルト世間カラ嫌ハレルト云フヤウナ傾ガアルノデアリ、斯ウ云フコトデハ私ハ軍人ノ將來ノ士氣ニ影響ヲシハセヌカト云フコトヲ甚ダ憂フルノデアリ、國家ハ何ヲ措イテモ是等ノ人々ヲ助ケナケレバナラヌト思フ、是ハ成ラザルニ非ズ、爲サヌノデアアルト思フ、手足ノ無イ者ハ仕事ガ出來ヌノデアリ、生活ヲ爲スベク活動ヲスルニシテモ、事實ニ於テ出來ナイノデアリ、故ニ當局ハ何ヲ措イテモ此點ニ付テ適當ナル法案ヲ拵ヘテ、今少シ早く御出シニナラナケレバナラヌト思フ、議院ニ對シテ癩兵ガ其窮狀ヲ訴ヘ、又社會ニ對シテ其窮狀ヲ訴ヘ、甚シキニ至テハ手一本八圓、足一本十圓ト云フヤウナ悲慘ナ狀態ヲ現ハシテ、窮狀ヲ訴ヘテ居ルニモ拘ラズ、陸海軍ノ當局ハ、何故ニ今少シ早く提案シテ相當ノ方法ヲ講ジナカッタカ、今日漸ク追加案ヲ以テ——而シテ大將、中將、少將トカ云フ人間共ハ地位ヲ得テ、癩兵ニハ貴様等ノヤウナ者ハ已ムヲ得ヌト云フヤウナコトハナイト思フ、將來國家ノ爲ニドウ云フ大難ガ起ラヌトモ分ラス、朝夕ヲ測ルコトノ出來ナイ——平和會議ト云フケレドモ、名ハ平和會議デアルケレドモ、社會ノ推移ト云フモノハ分ラヌノデアリ、サウシテ吾々六千萬人ニ見エ附ケラレテ居ル者ハ何デアルカ、是ハ國家ノ爲ニ働イタ者ガ、憐レテ賣ッテ糊口ヲ凌イデ居ル、サウシテ大キナ看板ニ手、足一本幾ラト云フコトヲ書クヤウニナルノデアリ、陸海軍——當局ハ、追加豫算ドコロデハナイ、本豫算ニ出シテ根本的ニ解決ノ方法モアリマセウ

故ニ今少シ早く御出シニナラズシテ、彼等ヲシテ議會ノ門前ニ立タシメルマデニ、此慘事ヲ見セシメルマデニ至ラカ、當局ノ意見ハドウデアルカ、是ハ政黨政派ノ問題デモ何デモナイ、國家ノ上ノ大ナル問題デアル、當局ニ於テ今日マデ此現狀ヲ目撃シナガラ、最高幹部ノ手合共ガ彼ノ癡兵ノ慘狀ヲ見テ、知ラヌト云フコトハナイノデアル、眼モアリ耳モアルダラウト思ヒマス、先ヅ此窮狀ニ陥リ居ル者ヲ救フト云フ豫メ考テ持ッテ、何ヲ措イテモ之ニ對シテ提案シテ、彼等ヲ救助スルト云フ意見ヲ持ッテ居ナカッタカ、此點ニ對シテ陸軍海軍ノ大體ノ意見ヲ伺ッテ置キマス

○尾野政府委員 癡兵ニ對スル御同情當局ニ於キマシテモ同様ニ思ッテ居リマス、ソレハ責任者タル所ノ恩給局ノ方ト交渉シテ、各種ノ恩給法案ヲ作ッテ結局一ツノ成案ヲ得タコトハ疾クノ昔デアリマス、サウシテ案ヲ以テ恩給局ガ大藏省ノ方ニ交渉ヲ致シマシテ、陸軍ノ方デハ恩給局ノ方ニ督促ヲシ、或ハ直接ニ大藏當局ト交渉シタコトモ一ニ再ナラヌノデアリマス、而シテ其決定シタ案ハ、之ヲ申セバ陸海軍豫テ作ッテ居ル所ノ案ト、恩給局ニ於テ調ベテ居ル案ト投合シテ、吾々ノ方カラ人間ヲ御加勢ニ出シテ、サウシテ澤山ノ日數ヲ費シテ議會ニ出シタノデアリマス、併ナガラ若シ財政ノ狀態ガ此希望スル案ヲドウシテモ容ル、コトガ出來ヌト云フ場合ニハ、増加恩給ト遺族扶助料ダケデモ是非此議會デ通過サシタイト思フコト云フコトヲ、恩給局ニモハシラ致シ、又只今モ御話ヲ致シマシテ通り、大藏當局ト話シタコトガ一ニ再ナラヌ事デアリマス、又私自ラトシテモ、大藏當局ニ度々話シタ事モアルノデアリマス、所ガ色々ナ關係ガアリマシテ、恩給局カラ交渉シテモ、私ノ方カラ督促シテモ、財政ノ都合ガ旨ク行カヌト云フコトデ、遲延シテ今日ニ至リマシタノデアリマス、所ガ先達、一時的ナリトモドウカシヤウト云フコトヲ大藏當局ガ申シテ參リマシタカラ、ソレデ恩給局ノ方ニ言ッテ、此案ガ法律トナッテ出タ譯デアリマス、御説ノヤウニ陸軍ノ當局ハ是等ノ癡兵ヲ見テ、何モ同情心ヲ持ッテ居リマス、ソレ相當ニ色々交渉ヲ致シマスガ、今モ御話ヲ致シマス通り、財政ノ都合ガ旨ク行カヌト云フコトデ、致方ナク今日ニ至ラタ譯デアリマスガ幸ニシテ若干ナリトモ斯ウ云フ案ヲ出ス事ニナラタト云フコトハ、聊カ吾々ハ癡兵ニ對シテ申譯ガ立ッタト思ッテ居ルノデアリマス

○飯島委員 此恩給制度ニ付キマシテハ、一般國民モ癡兵等ニ同情ヲ持ッテ居ルコトハ明ナル事實デアリマス、又只今ノ御質問ニ對シテ當局者モ、ソレ以上ノ苦心ヲシテ、既ニ案ハ成立シテ居ルケレドモ、何分財源ノ都合ガ出來ナイ爲ニ、

思ヒナガラ延ビテ來タ、併シ今同僅カデモ其處ニ財源ガ出來タト云フコトヲ大藏省ノ方デ漏ラシタ爲ニ、茲ニ不十分ナガラモ一時ノ救済ノ爲ニ案ヲ提出ガ出來タト云フコトデアリマス、是ハ政府モ國民モ、一致シテ癡兵ニ同情ガ寄ッタコトハ明ナ事デアリマシテ、此臨時議會ナリ或ハ又今年ノ通常議會ニ、相當ノ案ヲ提出シタイ考デアルト云フコトヲ、恩給局ノ當局モ言明サレテ居リマスカラ、先ヅ暫間ハ此程度ニ打切りマシテ、本案ノ通過ヲ圖リ、官民共ニ此恩給制度ニ付テハ十分ナル力ヲ盡シタイト云フ希望ノ上ニ於テ、本案ヲ早く通過致シマシテ、貴族院ノ通過モ圖ラナケレバナリマセヌカラ、質問ハ此程度ニ止メタイト思ヒマス

○三善委員長 一寸私質問致シタイノデアリマス、陸軍デモ海軍デモ宜シウゴザイマスガ、是マデ屢々大藏當局ニ御交渉ニナタト云フコトデスガ、ソレハ何時頃カラデスカ
○入江政府委員 根本改正ラシナケレバナラヌト云フコトハ、既ニ一昨年カラ當局ノ方デ考ヘテ調査ニ着手致シマシタ、ソレデソレノ統計ヲ取り、材料ヲ集メマシテ、恩給局ト陸海軍當局ノ者ガ集ッテ、一應ノ案ヲ立デマシタノガ、昨午ノ夏デアリマス、ソレカラ大藏當局ニ交渉致シマシタガ、御承知ノ通り大藏當局トシテモ、非常ニ多忙ヲ極メテ、交渉ガ捗メシナリマセヌ、兎ニ角此案ノ出來マシタノハ昨年ノ夏デアリマス

○太田政府委員 實ハ恩給法ハ昨年中出マシタケレドモ、其恩給法ニ對シテ、金額ノ根據タル計數ノ基ヲ所ヲ承知シナケレバナリマセヌ、サウ云フヤウナ關係ガアリマスノデ、ソレ等ノモノ、調ヲ求メタノデアリマス、併シ大藏當局ニ於テハ、癡兵ニ付テモ、或ハ一般遺族其他ノ恩給ノ少イト云フコトニ同情ハ表シテ居リマスケレドモ、他ニ色々々研究ノ事モアリマス、殊ニ恩給ガ千万以上ニモナッテ居リマスカラ、國民ノ負擔モ大キクナルノデ、此點ニ付テモ餘程慎重ニ考ヘナケレバナラヌ、又一朝事有ル場合ニハ、皆ソレガ標準トナリマス、何分國家財政ノ影響モ非常ニ大キイモノガアルノデゴザイマスカラ、恩給局トシテハ、陸軍ノ方カラ法案ガ來レバ、ソレデ宜イ譯デアリマスガ、大藏省デハソレガ爲ニ存外金ガ増ス、サウスルト他ノ給與ノ關係モアリマスカラ、ソレ等ノ均衡ヲ得セシメルト云フコトヲ大藏省デハ見ナケレバナリマセヌ、陸海軍ナリ恩給當局ハ、餘程熱心ナル同情ヲ以テ御交渉ニナタコトハ事實デアリマスガ、サウ云フコトモ考ヘラレテ、極ク少ナウゴザイマスケレドモ癡兵ニ付テ給與スベキモノト認メテ、差當リ僅カデアリマスガ、次ノ議會マデニ此事ニ付テハ根本的ニ陸海軍當局、或ハ恩給當局ト御相談ヲ致シマシテ、何トカ致シタイト云フ希望ハ持ッテ居リマス

○三善委員長 ソレデハ一昨年ニ陸海軍當局カラ大藏省ニ御交渉ニナタノデスカ
○尾野政府委員 大正九年ニ改正ニナリマシタ以來ハ、昨年夏作ッタノガ初メデアリマス

○三善委員長 今一ツ恩給局長ニ伺ヒマスガ、三浦君ノ先刻ノ御説ハ、同感デアルト云フノデスカ、第一項ハ百八十圓、第六項ガ五十圓トアル、此六項ヲ百圓位ニシタイト云フコトデス、現在ノ狀態ハ洵ニ國民トシテ見テ居ラレナイ、今回ノ増額ハ結構デスガ、是ハ急場ノコトデ已ムヲ得マセヌ、今後増額致ス場合ニハ、モ少シ増加シテ、第一項ハ百八十圓デモ宜イガ、第六項ハ百圓位ニシタイト思フ、財政ノ都合モアリマセウケレドモ、此間軍縮問題ニ付キマシテ、陸軍ノ經常費其他ニ付テ、各款項目ニ互テ見マス、何レノ點ヲ儉約致シテモ、此位ノ事ハ出テ來ルヤウニ思ハレルノデ、宜シク陸海軍當局ノ間デ交渉ヲセラレテ融通ヲ付ケルヤウニシテ戴キタイト思ヒマス、デハ希望ニナルカモ知レマセヌガ三浦君ノ質問兼希望ヲ十分御斟酌アラシコトヲ希望致シ、併セテ質問致シマス、ソレト今一ツハ乘車券ヲ五項六項ノ者ニハヤッテ居リマセヌ、是ハ是非ヤッテ貰ヒタイ、別ニ金ガ要ルコト云フ譯デモアリマセヌカラ、急イデソレヲオヤリニナル御考ガアルカ無イカト云フコトヲ伺ヒマス

○入江政府委員 實ハ當局ノ方デノ腹案ト致シマシテハ、乙號ノ六項ヲ少クトモ百圓ニ増額シタカッタノデアリマスガ、財政其他ガ許シマスレバ、少クトモ其位ニシタイト考ヘテ居リマス、ソレカラ乘車券ノ事ハ、陸軍當局カラ屢々鐵道當局ト交渉ガアリマシテ、今尙ホ交渉中ニナッテ居リマス、其經過ハ陸軍當局カラ御話ガアルダラウト思ヒマス
○三善委員長 陸軍ノ政府委員ヨリ無賃乘車ノ事ハドウ云フ經過デアリマスカ御話ヲ願ヒマス
○尾野政府委員 只今尙ホ交渉中デアリマスガ、鐵道省側デモ癡兵ノミノ使用ガ正確ニ行ハレ、バ、何等不同意ハ無イヤウデゴザイマスガ、之ヲ色々々利用スルラシイ、ソレガ爲ニ交渉ニ應ジナイ、サウ云フ關係デアリマスガ、成ベク早く成立ヲ希望スル考デ、今交渉中デアリマス、事情ハソウ云フ譯デアリマス
○三浦委員 私ハ政府委員ニ希望シタイ、ソレハ此癡兵ニ煙草ノ小賣トソレカラ郵便切手ノ賣下ト云フモノヲ許可シテ貰ヒタイト云フコトハ、請願モ年々出テ居リマスガ、之ニ付テハ恩給當局ノ方デハ、ドウ云フ御考デゴザイマセウカ、出來得レバ速ニ許サウニ願ヒタイト思ヒマス
○入江政府委員 ソレハ恩給ニ直接ニ關係シナイ事デ、陸軍省ノ方デ致シテ居ル次第デアリマス
○三浦委員 陸軍ノ方ハドウ云フ事ニナッテ居リマスカ

○尾野政府委員 其途ハ既ニ開イテ居ル事デアリマスカラ、ソレヲ履行シタラ宜イト思ヒマス

○三浦委員 ソレヲ出願スルト、專賣局郵便局デハ、普通ノ取扱ニシテ、先優權ノアルノニ矢張容易ニ許可ニナラナイ、其實例ヲ廢兵カラ屢、聞キマス、ドウカ是ハ先優權ヲ與ヘルト同時ニ、他ノ者ヨリハ先ヅ廢兵ニ許シテ貰ヒタイ、寧ロ廢兵ニ限ルト云フ位ニ、極端カ知レマセヌガ、ソコマデヤッテ載キタイト云フ希望デアリマス、ソレト共ニ無賃乗車ノ事モ願ヒマス

○三善委員長 モウ一ツ貴族院カラ廻ッテ來タノガアリマスガ、序デスカラ如何デスカ、明治三十三年法律第七十五號、明治三十五年法律第二十九號ト云フノガアリマス

〔内容ガ分ラヌカラ今日ハ是ダケニ〕ト呼ブ者アリ

○三善委員長 ソレデハ是ハ滿場一致デ可決シマシタコトニシマス、ソレデハ今日ハ是デ散會シマス

午後三時四十五分散會